NEWS RELEASE



2018年8月23日

京王プラザホテル ニュースリリース

京王プラザホテル フィーチャー100 ~おもてなしの裏側にある、ちょっといい話~

京王プラザホテル(東京:西新宿、社長:山本護)は、2021 年に開業 50 周年を迎えます。 そこで、世界各国からお客様をお迎えし、心に寄り添うサービスを提供するホテルとして 私たちのおもてなしに秘められたエピソードを100回シリーズでお届けしてまいります。

■VOL. 35 時代の最先端の議論を見続けてきたコンコードボールルーム

1971 年の開業時から、世界に先駆けたコンベンションホテルとして 日本の MICE※をリードしてきた京王プラザホテル。名だたる国際会議 を数多く成功に導いてきた舞台が、当時"東洋一"と謳われた本館 5 階 のコンコードボールルームです。

2,000名様規模の会議にも対応できる1,320 ㎡という壮大なスペースに加え、国連方式の6 カ国語同時通訳装置やテレビ中継設備、報道関係者席をいち早く完備。当時の最新技術を駆使した照明や音響の設備が、さまざまなドラマが生み出される空間を印象的に彩ってきました。開業間もなく日本で初めて「世界大都市会議」の誘致に成功、続くアメリカ大企業の大型コンベンションでは、500 人単位のお客様がジャンボジェット機で12回もやってきたというエピソードも。また1980年代には「国際社会福祉会議」や1988年の「リハビリテーション世界会議」などの開催を機に、世界に先駆けて施設のバリアフリー化を実現、2001年には全館に光ケーブルを導入し、その後IT関連の国際会議が多く開催されるようになりました。



2008 年の大改装で、さらに格調と先進性が高まったコンコードボールルーム。その歴史はそのまま、 最新技術や先端医療、革新を続けるITなど多彩な国際会議の歴史であり、その時代、時代の最先端の 議論を見続けてきたといえるのです。

今日も世界から多くのお客様をお迎えするコンコードボールルームのカーペットデザインは水の波紋がテーマ。そこには"時代の波"を起こしていく会場という、これまでの実績と自負、そしてこれからの期待を担う思いが込められています。

※MICE とは・・・企業系の会議(Meeting)、企業の行う報奨・研修旅行(Incentive)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、イベントや展示会・見本市(Event/Exhibition)の頭文字をとった言葉で、学術研究・業界等のさらなる発展を目的とするビジネスイベントの総称です。

■ VOL.36 日本の伝統文化を伝えるホテルの中の茶室 〈松風庵〉

障子戸を開けると網代天井に四畳半の小間と立礼席。 躙り口の前に設えられた露地には、身を清めるための蹲(つくばい) がひっそりと。

ここは、静寂な雰囲気に満ちる京王プラザホテル本館 10 階の茶室〈松風庵〉。都心の超高層ホテルの中にあらわれる本格的な和の空間に、訪れたお客様は皆一様に驚かれるといいます。1971 年のホテル開業以来、その伝統を守ってきたのは歴代の担当者。清掃を行う客室担当スタッフが、歴史ある〈松風庵〉の管理に毎



日関わることで誇りを持ち、大切なホテルの財産を自らの手で守っていくという気持ちを培っています。 設計には裏千家のご指導をいただいたという格式ある茶室。現在もお茶事の席としてご利用いただい ているほか、茶道師範による英語での解説とともに実際にお茶席を体験していただける点茶サービスを 行い、海外のお客様にもご好評をいただいています。

先進とモダンをちりばめたホテルの中に息づく「和の伝統」。京王プラザホテルは日本文化を伝え続けるホテルでもあるのです。

◎点茶サービス

開催日時:木曜・日曜、貸切日を除く毎日 11:00/14:00/15:00/16:00 各回 30分、4名様まで講師:矢野仙桃宗映(大日本茶道学会 正教授)

参加費:1回/お一人様 2,000円(薄茶一服、お菓子付、サービス料・税金込)※満席の場合はお断りさせていただく場合もございますので、ご予約をおすすめいたします。

本件に関するお問合せ先 :

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・小田 カ・齊藤 直子・ 熱田 有紀 〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1 www.keioplaza.co.jp

Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479